

# 道づくりだより

## 第6号

2008. 8 島根県道づくり調整会議



主要地方道出雲三刀屋線（放水路橋梁工区）間府大橋  
平成20年4月26日開通

### CONTENTS

1. 主要地方道 出雲三刀屋線（放水路橋梁工区）の開通について
2. 権田大橋（広域農道）橋梁架設の見学会開催について
3. ほ場内農道の紹介について
4. 使いやすくなる歩道について
5. 「島根広域観光における基盤整備のあり方検討委員会提言書」が提出されました
6. お知らせ（出前講座の実施）



## 完成状況



地元の塩冶小学校児童が書いた橋名板

## 平成20年4月26日(土)に行われた開通式の様子



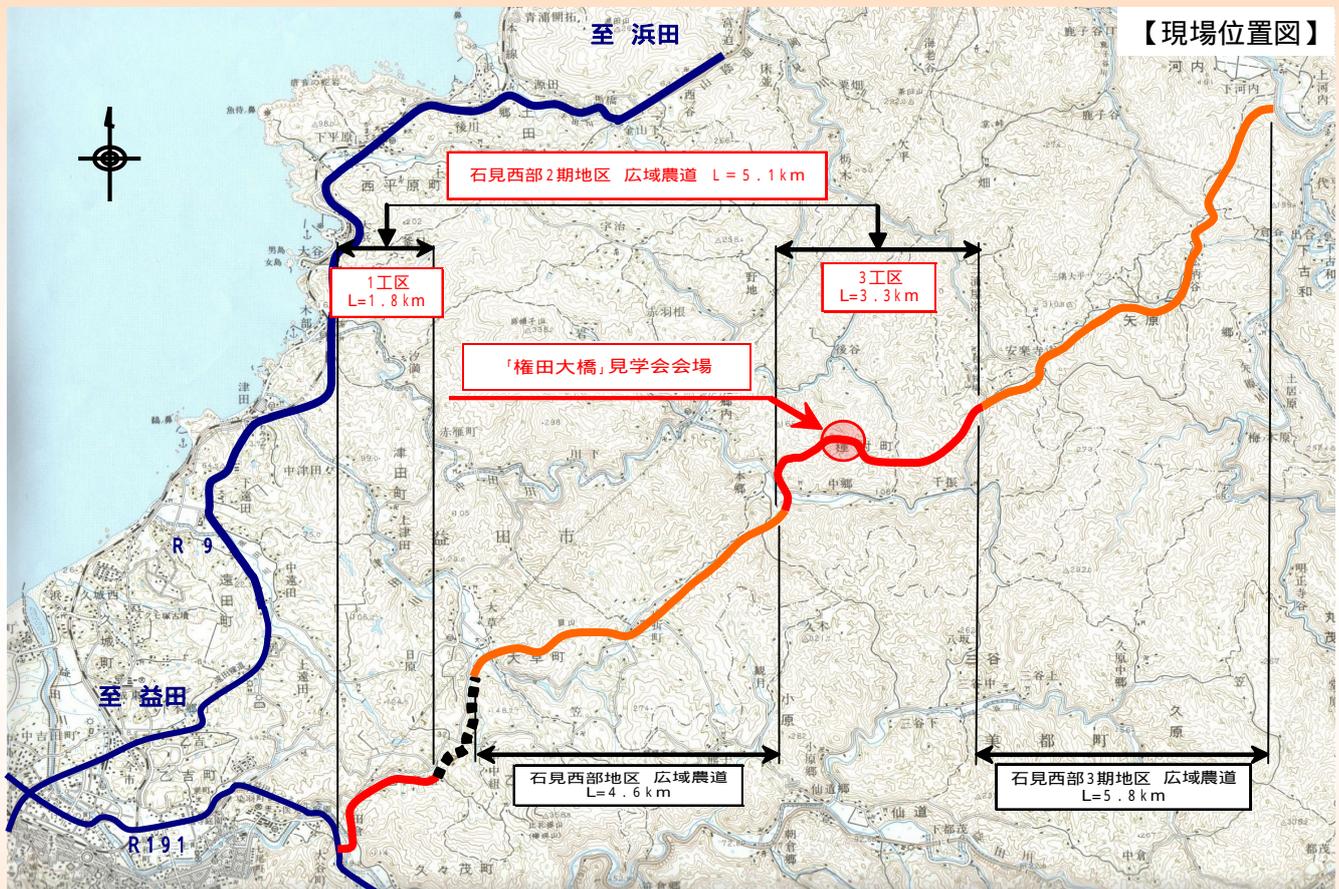
## 石見西部 2 期地区 広域農道「権田大橋」橋梁架設工事見学会

～ ～ 益田翔陽高校生徒が農業土木工事を学ぶ ～ ～

現在、益田市種村町地内において、石見西部 2 期地区 広域営農団地農道整備事業の一環として、権田大橋上部工の架設工事を実施しています。

「権田大橋」は、橋長 111 m、鋼・コンクリート複合構造としては、(主)川本波多線に架かる邑智大橋に次ぎ県内 2 例目の橋梁で、本年 11 月末の完成を予定しています。

今回の見学会は、平成 20 年 6 月 25 日に益田翔陽高等学校環境土木科の 2 年生を対象とし、日頃学んでいる土木技術について、実際の現場に触れることで、より一層の知識と農道事業の役割を理解してもらうことを目的に開催したものです。



【権田大橋 全景】



【波形ウェブ 近景】



## ～ ・ ・ 見学会の様子 ～ ・ ・

## 【工事及び事業の概要説明】



【エレベーターで橋梁上へ移動】



【架設の工程説明】



【片持ち架設用移動作業車の説明】



【PCケーブル緊張器具の説明】



見学会では、はじめに広域農道の役割や様々な種類の橋梁について説明を行い、その後実際に工事用エレベーターで橋梁上へと移動し、施工方法や手順、片持ち架設用移動作業車やPCケーブルを緊張するジャッキ構造などの説明を行いました。生徒の中には、外が丸見えのエレベーターで地上から30mを超える高さまで上がることに最初は戸惑う姿も見られましたが、やじろべえの様に左右のバランスを見ながら橋を造る工程など直接現場に携わる方々からの話を聞き、感心している様子が見てとれました。

実際の工事現場に触れることで、普段授業で学んでいることの目的の再確認や、新たな発見をする良い機会になったのではないかと思います。

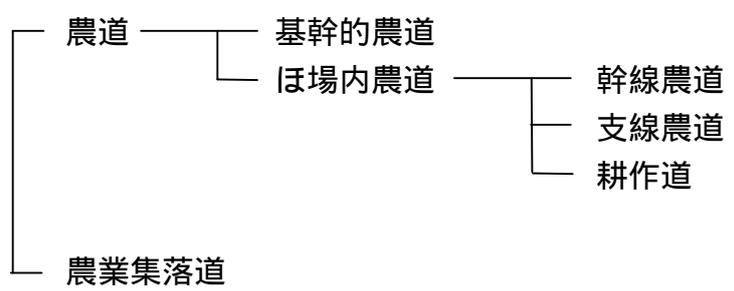
最後に当日協力を頂いた益田翔陽高校の黒目先生、工事を一時中断し現場の案内や見学中の安全確保のための監視にと御協力頂いた現場代理人や請負者の皆様には、大変お世話になりありがとうございました。

# ほ場内農道について

農業農村整備事業で整備する道路には、農業利用の他、生活道路としても利用されることの多い広域農道等の「基幹的農道」、ほ場の整備と一体となって整備する「ほ場内農道」、農村部の生活道路としての機能を果たす「農業集落道」があります。このうち、農村整備課では、「ほ場内農道」及び「農業集落道」の整備を行っています。

今回は、農家以外の方には比較的なじみの少ない「ほ場内農道」について紹介します。

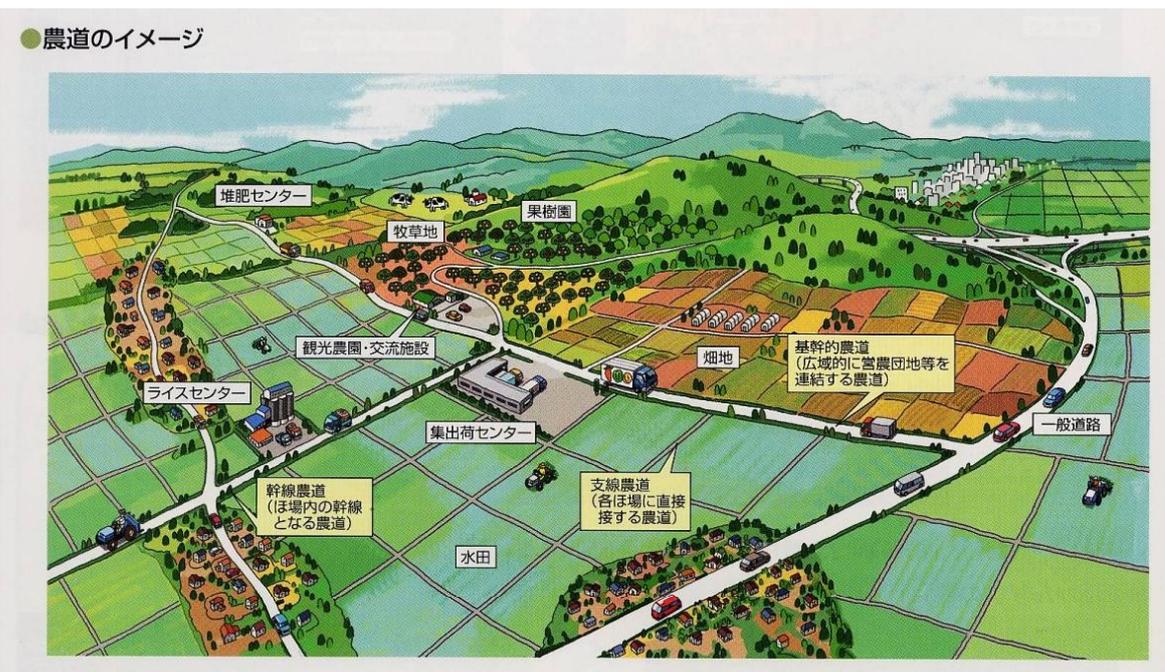
【分類】



【目的】

農道.....ほ場への大型機械の導入などによる農業の近代化や、農業施設等へのアクセス改善による農産物流通の合理化。

農業集落道...農業生産・流通の効率性の向上などの農道としての役割のほか、集落間の連絡など、農村に住む人々の生活の利便性、快適性の向上による農村環境の改善。



【ほ場整備による農道の整備事例】

ほ場整備で区画を整備するとともに、ほ場内の農道整備をあわせて行うことにより、大型機械の導入が可能となり、また農業施設へのアクセス改善により農業生産性の向上が図られています。

(施工前)



経営体育成基盤整備事業

(施工後)



小田地区 (江津市桜江町)

白い直線部分が農道

(施工前)



ほ場整備事業 今在家地区 (簸川郡斐川町)

(施工後)



【問い合わせ先：農林水産部農村整備課 :0852-22-5142】

 **使いやすくなる歩道** 

自転車で通勤・通学をしている人は世の中に結構いらっしゃる。国民の12%が自転車で通勤・通学をしているというデータ(平成12年度の国勢調査)もあるし、筆者も自転車で通勤・通学をしたことがあります。

 **歩行者との事故が多いのです**

一方、自転車と歩行者が接触した事故の死者数は図1のように10年間で4.8倍に増加しています。

自転車は道路の左側端に寄って通行することとなっていますが、鉄の塊が時速60kmで自分のすぐ横を疾走していくのは正直恐いですし、自転車専用の通行帯が確保されている道路も少ないので、自転車が歩道を走ってしまうのが実態としてあります。

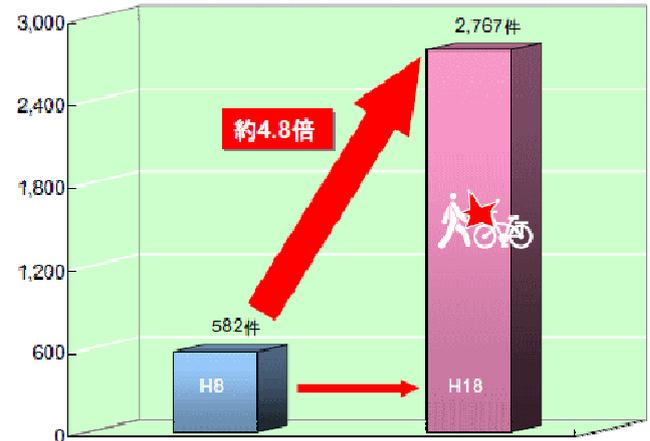


図1 自転車対歩行者事故件数 出典：警察資料

 **ハード的な整備を始めます**

前述のようなことから、全国で98ヶ所のモデル地区を選び、自転車道の整備を今後行うこととなります。

なお、島根県内のモデル地区は、松江市と出雲市が選ばれました。



自転車道の整備の方法の中で、主な3パターンを図2で紹介します。

歩道・車道とは別に自転車道を整備する方法	車道の内に自転車専用レーンを整備する方法	歩道の内自転車専用レーンを整備する方法
		

## 「島根広域観光における基盤整備のあり方検討委員会 提言書」が提出されました

「島根広域観光における基盤整備のあり方検討委員会(委員長:杉元邦太郎 島根大学名誉教授)」は、島根県内にある出雲大社、石見銀山、津和野など、全国的に有名な観光資源を活かした広域的な観光を振興し産業の活性化を図るため、観光地へのアクセス道路の整備や情報発信等、県内の広域的な観光を支援するための取組み施策を検討する委員会です。

昨年12月から3回にわたって委員会を開催して「提言書」を取りまとめられ、8月22日に杉元委員長から知事へ提出されました。



提言書を手渡す杉元委員長  
(平成20年8月22日 知事室にて)



提言内容についての説明  
(委員長、国交省松江国道事務所長、知事、土木部長)

提言書を受け取った知事は「大いに活用、勉強させていただきたい。また、できるものから早急に実施したい。」と述べました。

提言書では、全県的な観光促進を目指して、高速道路網をはじめとする交通・アクセス整備、観光地そのものの魅力向上や情報発信の必要性が提言され、特に具体的な基盤整備を検討するためモデル地域として選定した「出雲大社」及び「石見銀山」においては、大社と日御碕を結ぶ主要地方道大社日御碕線におけるすれ違い困難なトンネルの改良や神門通りの賑わいの創出、交通の要衝となる仁摩周辺での休憩施設・パーク&ライドの基地などを提案されました。さらに、核となる観光資源に関連する基盤整備は戦略的、迅速、弾力的な展開の必要性も提言されました。

「提言書」は、島根県HPの下記のURLで確認できます  
([http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kensetsu/seibi\\_kaikaku/teigen.html](http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kensetsu/seibi_kaikaku/teigen.html))



# お知らせ

## 「しまねの道づくり」出前講座について

島根県では平成18年2月より、島根県の「道路整備方針」や「道路整備の状況」等について、県の職員が住民の皆様のところにお伺いして直接説明し、意見交換を行っています。

講座は無料で行いますので、お気軽にお申し込みください。

私たちが  
お答えします!!



### 【「しまねの道づくり」出前講座一覧】

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ○しまねの高速道路について       | ○しまねの道づくり方針について  |
| ○しまねの道路予算について       | ○道路特定財源について      |
| ○「道づくりだより」からの話題について | ○ひとにやさしい道づくりについて |
| ○道路愛護ボランティア制度について   | ○道路の利用と手続きについて   |
| ○しまねの街路事業について       | ○松江第五大橋道路について    |
- 上記以外についても実施致しますので、講座内容についてはお気軽にご相談ください。

詳しくは道路建設課ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/dorokensetsu/> をご覧ください。

## 農道などについても出前講座を実施しています。（農村整備課・農地整備課）

農業施設等見学会

（農道や農業水利施設などの見学会、農業・農村の役割や農業農村整備事業の目的についての学習会）  
など

詳しくは島根県ホームページ（出前講座のご案内）

<http://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/> をご覧ください。

## 出前講座の様子

平成20年7月23日に行われた「美郷町長寿大学」での出前講座の様子



### 《講座内容》

しまねの高速道路について  
道路特定財源について  
平成18年7月豪雨について  
効率的な道路整備について

発行 島根県道づくり調整会議

問い合わせ先 島根県土木部道路建設課企画調査グループ(0852)22-6251

ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/dorokensetsu/>